

平成20年10月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年9月12日

上場会社名 株式会社学情 上場取引所 東証第一部
 コード番号 2301 URL <http://company.gakujo.ne.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 清和
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 茶野 光史 TEL (06) 6346-6830

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年10月期第3四半期の業績（平成19年11月1日～平成20年7月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年10月期第3四半期	3,262	△6.9	615	△32.1	608	△36.9	352	△37.0
19年10月期第3四半期	3,503	△5.3	905	△21.4	963	△19.4	559	△21.2
19年10月期	4,462	—	1,032	—	1,112	—	638	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年10月期第3四半期	24	72	—	—
19年10月期第3四半期	36	5	—	—
19年10月期	41	61	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年10月期第3四半期	6,412		5,691		88.8		419	6
19年10月期第3四半期	6,940		6,230		89.8		400	42
19年10月期	6,936		6,014		86.7		414	46

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年10月期第3四半期	540		△27		△673		632	
19年10月期第3四半期	—		—		—		—	
19年10月期	373		△453		△706		792	

(注) 平成19年10月期第3四半期はキャッシュ・フローの状況を開示しておりませんので、表示を省略しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
19年10月期第3四半期	円	銭
20年10月期第3四半期	—	—

3. 平成20年10月期の業績予想 (平成19年11月1日 ~ 平成20年10月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,000	△10.4	541	△47.6	550	△50.5	314	△50.8	23	12

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、原油並びに原材料価格の高騰や米国経済の減速等の影響により、景気後退局面入りを示唆する各種指標が顕在化し、景気の先行き不透明感が日ましに広がる中で推移しました。

雇用情勢におきましては、全国の有効求人倍率が0.93倍～0.91倍（平成20年4月～6月）と月を追うごとに悪化し、一年前の1.05倍～1.07倍（平成19年4月～6月）と比べ、求人意欲の減退が鮮明となりました。しかしながら、新卒採用につきましては、「団塊の世代」の大量退職が始まり、長期的にも少子化の影響で人手不足が続くことが予想されることから、企業は積極的な姿勢を維持しております。

このような市場環境の中、当社におきましては、主力商品である新卒向け合同企業説明会「就職博」や第2新卒向け転職サイト「Re就活」及び第2新卒向け合同企業説明会「Re就活のイベント」に注力した営業活動を展開すると共に、さまざまな人材ニーズに対応すべく、新たに九州地区における営業拠点開設や、若手営業社員の営業力・コンサルティング能力の強化、中途市場向け戦略的新商品の投入など、積極的な営業活動を展開いたしました。

新卒採用につきましては、採用活動の競争激化に適応した選考スケジュールの再設定や新たな面接手法の提案、内定後のフォローや事前研修の構築など採用活動のトータルコンサルティングに注力し、併せて効果的な媒体選択並びに原稿内容の充実等を提案することにより、顧客満足度の向上を目指して参りました。中途採用につきましては、人材の「質」に対する要求が高まる中、就業経験が有り初めての転職を考えている30歳までの若手社会人への絞った新しい転職サイト「はじめての転職」の立ち上げにより、新たな市場開拓による競争力強化を推進いたしました。その結果、当第3四半期における「就職博」の売上高は、1,353百万円（前年同期比87.8%、予算比96.4%）となり、「Re就活のイベント」の売上高は、76百万円（前年同期比121.2%、予算比90.9%）となりました。

以上の結果、就職情報事業全体の売上高は、3,005百万円（前年同期比92.9%、予算比98.4%）、経常利益は608百万円（前年同期比63.1%、予算比82.9%）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

（流動資産）

当第3四半期における流動資産の残高は、前第3四半期末と比べ539百万円減少し、4,595百万円となりました。これは主に、自己株式746百万円を取得したことによるものです。

（固定資産）

当第3四半期における固定資産の残高は、前第3四半期末と比べ11百万円増加し、1,817百万円となりました。これは主に、ソフトウェアの取得68百万円によるものです。

（流動負債）

当第3四半期における流動負債の残高は、前第3四半期末と比べ6百万円減少し、341百万円となりました。これは主に、未払法人税等が97百万円減少したことによるものです。

（固定負債）

当第3四半期における固定負債の残高は、前第3四半期末と比べ17百万円増加し、379百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が24百万円発生したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期における純資産の残高は、前第3四半期末と比べ539百万円減少し、5,691百万円となりました。これは主に、自己株式746百万円の取得により減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの分析

当第 3 四半期末の現金及び現金同等物 (以下、「資金」という) は、税金等調整前四半期純利益 608 百万円を計上したものの、法人税等の支払額 382 百万円、配当金の支払による支出 213 百万円等により、632 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期の営業活動の結果、増加した資金は 540 百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益 608 百万円の計上があったためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期の投資活動の結果、支出した資金は 27 百万円となりました。これはソフトウェアの取得による支出 30 百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期の財務活動の結果、支出した資金は 673 百万円となりました。これは主に自己株式取得の支払 459 百万円と配当金の支払 213 百万円によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後の経済環境につきましては、米国経済の減速や、原油並びに原材料価格の高騰等により、景気後退が鮮明になりつつあります。その結果、業績の悪化に伴い採用計画数に到達していないにもかかわらず、採用活動を終了する企業も出始め、採用に対する姿勢に変調が見え始めました。特に費用対効果をより重視する傾向が顕著になってきており、同業他社あるいは他の人材サービス業との競合度合いもより多くなる場面が増えております。併せまして、受注単価の下落並びに受注数量の減少を招くなどの環境変化に見舞われております。

その結果、通期の見通しにつきましては、修正をさせていただくことといたしました。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の状況を踏まえ、業績のさらなる向上、成長を図るため下記対策に取り組んでおります。

- 1) 日本初となる学生向けモバイル特化型就職情報サービス「就職活動応援ケータイサイト“モバ就”」を平成 20 年 10 月より開始いたします。

従来の就職情報サイト (大学新卒者向け) では、PC サイトが主軸にあり、モバイルは、その一部の機能を使えるオプション的な位置づけでした。しかし、当社が行った平成 21 年 3 月大学卒業予定者に対するアンケート (平成 20 年 3 月実施。有効回答数 1,218 件) では、「就職活動を始めてモバイル利用が増えた」と答えた学生は約 52%、「モバイルインターネットを 1 日に 1 回以上利用する」と答えた学生は約 61% にのぼりました。

また、同アンケート内で就職活動の相談相手についての質問に対して「親友」と答えた学生は約 75% に及び、仲間内 (志向性が合う者) 同士でのコミュニケーションのニーズが非常に高いことが判明しました。

上記の結果を踏まえ、今後就職市場において、モバイルで主に情報収集する学生がますます増加していくと予想され、モバイルの特徴である『パーソナル』『ポータブル』『コミュニケーション』の要素が就職活動により適しているメディアであると判断し、モバイルに特化した就職情報サイトを開発するにいたりました。

(特長) ○『ミニブログ』機能によるユーザー同士の情報交換・意識共有が可能。

○『レコメンド』機能によるパーソナリティ性を重視した就職情報の提供。

○就職活動の全面的なサポート (世話焼き) を軸に展開

○「おかん、執事、メイド」などのキャラクターによるユーザー支援機能搭載。

○「志望企業とのメールやり取り」「就職アドバイザーとのメール相談」など、モバイルに特化した就職活動支援サービスを展開し、<ONE to ONE>に近いコミュニケーションを実現。

○その他にも「地図・路線案内サービス (ナビタイムジャパンと提携)」や「適職診断テスト (簡易版)」、「メールマガジン」、「就活支援ゲーム (ビジネスマナー、面接シミュレーション、1 分間就活ノウハウ)」などといったモバイルとの親和性の高いコンテンツを配信予定。

- 2) 中途市場向け戦略商品第二弾として、2008 年 6 月より「30 才までの就業経験者専門転職サイト「はじめての転職」」をスタートしました。これにより、中途採用市場への進出を加速いたします。
- 3) 学情ブランド力の向上を目指し、経済産業省とのコラボレートイベント「社会の求めるシゴト力会議 2010」を開催しております。
- 4) 九州支社開設による、九州地区での求人ニーズの開拓並びに既存顧客における地方サービス力向上に取り組んでまいります。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無
該当事項はありません。
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年10月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年10月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年10月期 末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,632	3,909	△722	△15.6	4,068
2. 受取手形	16	8	△8	△51.7	4
3. 売掛金	361	346	△14	△4.0	543
4. 繰延税金資産	89	24	△65	△72.9	68
5. その他	40	313	272	674.6	400
6. 貸倒引当金	△5	△6	△0	16.7	△8
流動資産合計	5,134	4,595	△539	△10.5	5,075
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	522	493	△29	△5.6	520
(2) 土地	542	526	△16	△3	542
(3) その他	45	39	△6	△13.4	42
有形固定資産合計	1,111	1,059	△52	△4.7	1,104
2. 無形固定資産	73	131	57	78.0	127
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	288	272	△16	△5.7	278
(2) 繰延税金資産	144	164	19	13.5	154
(3) その他	193	196	2	1.2	201
(4) 貸倒引当金	△6	△6	—	0.0	△6
投資その他の資産合計	621	626	5	0.9	628
固定資産合計	1,806	1,817	11	0.6	1,861
資産合計	6,940	6,412	△528	△7.6	6,936

科目	前年同四半期末 (平成19年10月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年10月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年10月期 末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	75	108	33	43.9	171
2. 未払法人税等	100	3	△97	△96.9	162
3. 賞与引当金	59	45	△13	△22.8	113
4. その他	112	184	72	64.2	108
流動負債合計	347	341	△6	△1.8	556
II 固定負債					
1. 長期未払金	—	333	333	—	—
2. 役員退職慰労引当金	341	—	△341	—	343
3. その他	21	46	25	117.4	22
固定負債合計	362	379	17	4.7	365
負債合計	710	721	10	1.5	922
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,500	1,500	—	0.0	1,500
2. 資本剰余金	1,661	1,661	—	0.0	1,661
3. 利益剰余金	3,365	3,581	215	6.4	3,444
4. 自己株式	△296	△1,042	△746	251.9	△586
株主資本合計	6,230	5,700	△530	△8.5	6,020
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	—	△8	△8	—	△5
評価・換算差額等合計	—	△8	△8	—	△5
純資産合計	6,230	5,691	△539	△8.7	6,014
負債、純資産合計	6,940	6,412	△528	△7.6	6,936

(2) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年10月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年10月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年10月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	3,503	3,262	△241	△6.9	4,462
II 売上原価	1,475	1,390	△84	△5.8	1,889
売上総利益	2,028	1,872	△156	△7.7	2,573
III 販売費及び一般管理費	1,122	1,256	134	12.0	1,541
営業利益	905	615	△290	△32.1	1,032
IV 営業外収益	71	68	△2	△3.4	99
1. 受取家賃	39	41	2	5.6	52
2. その他	31	27	△4	△14.6	46
V 営業外費用	13	76	63	472.3	19
1. 有価証券評価損	—	59	59	—	—
2. その他	13	16	3	25.5	19
経常利益	963	608	△355	△36.9	1,112
VI 特別利益	—	7	7	—	—
1. 役員退職慰労引当金戻入益	—	7	7	—	—
VII 特別損失	4	7	2	55.2	4
税引前四半期 (当期) 純利益	959	608	△350	△36.5	1,108
法人税、住民税、及び事業税	400	220	△179	△44.8	454
法人税等調整額	—	35	35	—	15
四半期 (当期) 純利益	559	352	△207	△37.0	638

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年10月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年10月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年10月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	—	608	1,108
減価償却費	—	56	61
有価証券評価損	—	59	—
賞与引当金の増減額 (△: 減少)	—	△67	△5
役員退職慰労引当金の増減額 (△: 減少)	—	△343	15
受取利息及び受取配当金	—	△13	△17
投資有価証券売却益	—	—	△18
売上債権の増減額 (△: 増加)	—	192	△140
仕入債務の増減額 (△: 減少)	—	△62	80
その他債務の増加額	—	412	—
その他	—	78	△59
小計	—	923	1,024
利息及び配当金の受取額	—	△0	16
法人税等の支払額	—	△382	△667
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	540	373
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	—	1	△38
無形固定資産の取得による支出	—	△30	△92
金銭の信託による支出	—	—	△300
投資有価証券の売却による収入	—	—	20
投資有価証券の取得による支出	—	0	△0
差入保証金の払込による支出	—	△2	△42
その他	—	4	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△27	△453
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	—	△459	△589
配当金の支払額	—	△213	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△673	△706
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の減少額	—	△160	△786
VI 現金及び現金同等物の期首残高	—	792	1,579
VII 現金及び現金同等物の期末残高	—	632	792